

# 第3回 交流会のお知らせ

参加費  
無料

講演

医師  
が伝える!

疾患を持つ子どものための

## 災害時の対応と備え

いつ起こるか分からない南海トラフ地震のような大規模災害。お薬は足りるかな。体調管理はできるかな。普段からどんな準備しておいたらよいだらう。能登半島地震からもうすぐ1年が経つ今、家庭でできる備えなどを一緒に考えてみませんか。今回は、能登半島地震でDMAT<sup>デーマツト</sup>※として活動した経験をもつ、小児を専門とする救急医の先生をお招きし、実際の支援経験もふまえながら、災害時の対応や備えについてお話いただきます。講演の間、お子さんはスタッフと一緒に、防災センター内の見学をすることもできます。

※DMAT(災害派遣医療チーム)とは、災害時に被災地に迅速に駆けつけ、対応するための医療チームです。

地震  
体験・見学も  
あるよ

地震の揺れを  
体験してみよう

見学のみも可能です。



日時

令和6年 **12月8日** 日  
14時00分～16時00分

対象

名古屋市小児慢性特定疾病医療受給者及び保護者、申請予定の方

定員

20家族 ※応募多数の場合は抽選となります。

場所

名古屋市港防災センター

地下鉄名港線「港区役所」下車1番出口北へ徒歩3分

※港区役所に隣接。

講師プロフィール

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

救急科 **今井一徳**先生

2022年より、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター救急科に勤務。小児科、救急科、集中治療についてそれぞれ専門医の資格をお持ちになり、能登半島地震では日本DMAT隊員として被災地支援に携わるなど、幅広くご活躍をされている先生です。



申込方法

名古屋市電子申請サービスより(右の二次元コード)  
お申し込みください。申し込みはこちら(電子申請サービス)▶



問い合わせ

名古屋市子ども青少年局子育て支援課  
電話(052)972-2629

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



申込締め切り **令和6年11月25日(月)**